

利用者の声（令和6年度）



ITサポート科

ポリテクセンターを受講する事になったきっかけ

- 前職では飲食業に勤めていました。新型コロナの影響で飲食店では注文方式がタブレットに変更し、私が勤めていた飲食店でもタブレットに変更になりました。注文を受けたときにどのようにシステムやプログラムが働き、作動しているかに興味を持ち、今後プログラマーとして働きたいと思ったことがきっかけです。
- 前職はITとはかかわりの無い職種でしたが、社内のPCのトラブル対処や資料作りなどを率先して行っており、PCやIT技術などに関心を持っていました。本格的に技術を身につけ、IT業界で働いてみたいという思いがあり、IT技術の基礎を幅広く学ぶことができるITサポート科を志望しました。
- 前職を退職後、再就職を目指すにあたりキャリアの再形成を試みておりました。過去の就業経験よりIT系職種での就業を再度目指したいと考えましたが、IT系の職種は blanks ができてしまい不安を感じていたため、就職活動と並行して、関連資格の取得を目指してリスキリングを行っていたところ、本校の募集を目にしました。施設の見学や、カリキュラムの内容を確認して魅力を感じました。また集中して学びたいという気持ちがあり応募しました。
- これまでに IT 企業で事務職をしてきた経験があり、仕事を通していくうちに事務側ではなく専門的な仕事をしている技術者側の業務に興味を持つようになりました。

訓練を通じて感じたこと

- 入所前は「女性がいなかったらどうしよう」、「若い人しかいなかったらどうしよう」と不安だったのですが、男女比1:1ほどで女性も多く年齢も幅広いいたので安心しました。
- 訓練では、プログラミングやデータベース、IoT等、様々な知識を学ぶ事ができるのですが、新しく覚える必要がある事がたくさんあるため、予習や復習、訓練時に積極的に質問する等、自分から学びに行く姿勢がとても大切だと思いました。
- 学ぶにつれて、自分の身の回りにはIT技術が多く使われていることを実感しました。これまでは意識していなかったシステムの動きや、数字の羅列に興味を持つようになり、物の見方が変わったと感じています。また、同じ職種への就職を目指す仲間がいたことで、前向きに就職活動に取り組むことができました。
- 最初のカリキュラムはイメージしていた開発等のプログラミングの授業ではなくネットワークやサーバー構築の内容で、IT知識の基礎を学ぶものでした。聞いたことのない専門用語がたくさん出てくるため初めのうちは凄く大変ですが、その後の授業内容につながる部分も多く、全体的に有意義な内容でした。

今後の就職について

- 志望動機の記入に悩み就職アドバイザーさんへ相談させていただきました。会社見学が出来るところもあることを教えてくれたり、なぜその会社を選んだのか志望理由を見直すきっかけを作ってくれました。また、履歴書・職務経歴書の書き方のコツや書き順など細かく教えていただき、ありがたいことに第一志望の会社に就職ができました。今後も訓練で学んだことを復習しつつ、新たな知識や技術の勉強をしていき会社に貢献していきたいと思います。
- 就職活動自体が久しぶりでしたので、応募書類の作成についてアドバイザーの先生からアドバイスを頂きました。作成者自身では気づきづらい点などを客観的に指摘していただき、印象の良い応募書類を作成することができました。その結果志望していた企業様から内定を頂くことができたため、大変ありがたく思っています。今後も日々勉強を忘れず、新しい技術取得に挑戦し続けていきたいと考えています。
- 訓練校へ通う日数が残り9日の時点で、1社から内定をいただいています。現在、第一志望の企業に面接を受けている状況です。就職活動で考え方に困ったり、相談したい事があった時に、担任の先生や就職支援アドバイザーのかたからアドバイスを受けることが出来ました。まだ就職先の企業を確定していない状況ですが、残りの訓練校へ通える日々を大切にしながら、就職活動へ取り組んでいきます。

指導員からのコメント

ITサポート科はネットワーク構築やサーバー構築などの「インフラ技術」とWebアプリ開発やAndroidアプリ開発などの「プログラミング技術」について学び、IT業界への再就職を目指すコースです。訓練生のほとんどはIT業界未経験のため、訓練は「インターネットがつながる仕組み」や「"こんにちは"と画面に表示するプログラム」など、基礎からしっかりと学びます。

IT業界は進化が早く、少し時間が経つだけでもどんどん新しい技術が出てきます。自身が身につけている技術もいつかは「時代遅れ」になってしまうかもしれません。そのため、IT系のエンジニアは新しい技術を「勉強し続けること」が求められます。新しい技術は様々な技術の基礎の上に成り立つため、しっかりと基礎を築くことが重要です。

IT業界への新たな一歩を踏み出したい方は、ぜひ、ITサポート科で盤石な基礎を築きあげてください。

